

弱い立場の人に手を差し伸べる 心ある社会の実現を



孫と一緒にコンバインの上で記念写真



花巻市へ住宅リフォーム助成制度実施等を要請



消費税廃止各界連絡会の皆さんと増税中止を訴え自動車パレード

湯口で約三町歩の田んぼを耕す農家に生まれた久保田しようこうさん。「農家の後継ぎとして農業高校へ」「就職するなら花巻市内に」という父親と対立しながら、黒沢尻工業高校電気科を卒業し、㈱大井電子水沢工場に就職しました。昇給や残業時間の短縮など職場の要求を実現するため、職場の仲間と話し合いを続け、有志数人で会社と交渉。「トイレにトイレットペーパーを置いて」という要求が通り、特に女性社員から歓迎されました。これらの取り組みを通じて、要求実現するためには、仲間と一緒に活動することが大切だと学びました。

衝撃的な日本共産党との出会い
就職後2年目に、会社の同僚から「日本共産党」への入党を誘われました。国民がモノの言えない戦前の時代に、命を懸けて戦争反対を貫いた歴史を知り「ものの見方」が変わるほど大きな衝撃を受けました。

また、「農業を国の基幹産業に」という党の綱領に強い共感を覚え、結婚式での誓いの言葉も「農業を大事にする社会をめざしたい」というほど、農業に思い入れのあつた久保田さんは日本共産党への入党を決意しました。

湯口で約三町歩の田んぼを耕す農家に生まれた久保田しようこうさん。「農家の後継ぎとして農業高校へ」「就職するなら花巻市内に」という父親と対立しながら、黒沢尻工業高校電気科を卒業し、㈱大井電子水沢工場に就職しました。昇給や残業時間の短縮など職場の要求を実現するため、職場の仲間と話し合いを続け、有志数人で会社と交渉。「トイレにトイレットペーパーを置いて」という要求が通り、特に女性社員から歓迎されました。これらの取り組みを通じて、要求実現するためには、仲間と一緒に活動することが大切だと学びました。



花巻うたう会の10周年記念コンサートの様子

業者・農民とともに
その後、花巻民主商工会の事務長として活動。税務署の不当な税務調査から中小業者の営業と暮らしを守り、消費税増税反対の活動や対市交渉で中小業者への施策の充実を訴えました。「農業を大事にしない政治を変えなければ」と30年前に花巻農民組合（現在・花北農民組合）を結成。今は「農民運動岩手県連合会」の会長として、県内の農民運動を引っ張る重要な役割を担っています。

農業を大事にしない政治を変えなければ」と30年前に花巻農民組合（現在・花北農民組合）を結成。今は「農民運動岩手県連合会」の会長として、県内の農民運動を引っ張る重要な役割を担っています。

その後、花巻民主商工会の事務長として活動。税務署の不当な税務調査から中小業者の営業と暮らしを守り、消費税増税反対の活動や対市交渉で中小業者への施策の充実を訴えました。「農業を大事にしない政治を変えなければ」と30年前に花巻農民組合（現在・花北農民組合）を結成。今は「農民運動岩手県連合会」の会長として、県内の農民運動を引っ張る重要な役割を担っています。

農業・業者運動にかかわって三十一年 —久保田しようこうの生きざま—

**働く仲間と学んだ
団結の力**

その後、花巻民主商工会の事務長として活動。税務署の不当な税務調査から中小業者の営業と暮らしを守り、消費税増税反対の活動や対市交渉で中小業者への施策の充実を訴えました。

その後、花巻民主商工会の事務長として活動。税務署の不当な税務調査から中小業者の営業と暮らしを守り、消費税増税反対の活動や対市交渉で中小業者への施策の充実を訴えました。

**今度こそこの決意で
市議会に挑戦**

久保田しようこうさんの生き方を貫くのは「弱い立場の人間に手を差し伸べる心ある社会の実現」への熱い思いです。

市議選は今度が4度目。合併前に3度挑戦しましたが、当選に及ばず。安倍政権による乱暴な政治が日本を覆つて、憲法9条が標的に。「人の命と平和が大切にされ、ウソのないまつとうな政治を！」今度こそこの決意で市政に挑戦します。

久保田しようこうさんの生き方を貫くのは「弱い立場の人間に手を差し伸べる心ある社会の実現」への熱い思いです。

市議選は今度が4度目。合併前に3度挑戦しましたが、当選に及ばず。安倍政権による乱暴な政治が日本を覆つて、憲法9条が標的に。「人の命と平和が大切にされ、ウソのないまつとうな政治を！」今度こそこの決意で市政に挑戦します。